



- (2) 第 1 位の決定のためのバーの上げ・下げは、走高跳 2cm、棒高跳 5cm とする。
- (3) 棒高跳の支柱移動の希望は、跳躍審判主任に申し出る。

8. 三段跳踏切板の位置について

- (1) 男子:12m00、女子:10m00 とする。

9. 競技用具(靴・衣類・器具)について

- (1) シューズ(スパイク、ランニングシューズ含む)

本大会は、WA 規則 TR 5 の改定ルールを適用する。 ※詳細は日本陸連 HP 参照

<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/technical/>

- (2) 衣類の広告に関する規定については、日本陸連の「競技会における広告および展示物に関する規定」に従い、違反に対しては、主催者において処置する。表彰を受ける際もこれが適用される。
- (3) 競技器具は、競技場備付けのものを使用する。  
ただし、棒高跳用ポール、投てき器具(砲丸・円盤・やり・ハンマー)は、各人所有のものを検査の上使用する。  
投てき器具の検査は、各種目競技1時間前までに招集所で行い、検査品の器具については、招集所預りとする  
棒高跳ポールは、跳躍場で跳躍審判が随時検査を行う
- (4) リレー競技の第 2 走者以後のマーカ―は、主催者の用意したものを使用する。

10. 給水について

- (1) 5000m 以上のトラック競技においては、気象条件により、審判長の判断で給水を実施する。

11. その他

- (1) 選手・チームスタッフ・チーム関係者への ID コントロールは実施しない。
- (2) 監督会議を実施します。競技注意事項の変更内容等をご案内いたしますので、ご出席願います。大会参加者は事前に連盟 HP の大会情報に掲載の「競技注意事項」を必読し、問い合わせは事前に大会事務局に連絡することを基本とする。
- (3) 開会式は行いません。監督会議冒頭に優勝旗・優勝杯返還を行いますので、出席願います。
- (4) 種目別表彰は各種目決勝終了後、ただちに表彰式を行うので 3 位までの入賞者は速やかに 1 階玄関ホールの表彰待機場所にお越し下さい。(各種目とも、3 位まで賞状と副賞を授与する。)
- (5) 全競技終了後、団体総合および優秀選手の表彰式を行う。  
(総合得点で同点が生じた場合は優勝種目数の多算による。なお、優勝種目同数の場合は第 2 位、第 3 位の数により以下これに準ずる。)
- (6) エントリー後に欠場する場合は、必ず欠場届を提出すること。欠場届は連盟 HP 又はプログラムに添付のものを使用する。提出先は 5 月 9 日(木)午前中までは中部実業団事務局へのメール・FAX、それ以降は大会会場の招集所に提出すること。(第 4 コーナー西側マラソンゲート外側)
- (7) 男子 10000Wについては、50 分を過ぎた場合、競技運営上、次の周回を中止することがある。
- (8) 男女共に、10000Wについては、58 分を過ぎて新たな周回には入れない。
- (9) 今大会の記録証明書が必要な選手は、記録室で発行するので記録主任に申し出ること。(有料 500 円)